



11月 いるかだより



今月の
ねらい

- さくら : 秋の自然に興味関心を持ち、遊びに取り入れて楽しむ。
- ひまわり : 友達と一緒に役になりきって遊んだり、イメージを膨らませたりしながら言葉や動きを考えたりする。
- すみれ : ルールのある遊びの楽しさが分かり、相談して決まりを作ったり、守ったりする。
- チーム : 冬野菜に水やりをしながら、野菜に興味を持って生長を感じる。

日中のぼかぼかとしたお日さまがより温かく感じられる程、朝晩の冷え込みに晩秋の気配が深まる頃となりました。

夏野菜も終わり、冬野菜は何を植えるのか子どもたちと話し合いをしました。「何がいいかな?」「漬物にして食べてみたいから、赤カブがいいな」と、子どもたちの中で経験したことがある「漬け物にしてみたい」という意見や、新たに挑戦したいと「にんじんジュースを作ってみたい!!」などの声が聞かれました。子どもたちは育てた冬野菜でどんな風に食べたいか考えながら育てたい野菜の名前を出し合い、今年の冬は、人参・赤カブ・ブロッコリーを育てることになりました。みんなで野菜を育てることを楽しみたいと思います。

担任が選ぶ

～ おもいで一枚!! 10月版 ～



転がしドッチボールをする前に「作戦会議～」とチームに分かれ、周りに聞こえない声の大きさで作戦を考えていました。作戦を伝え合うと「よし!勝てそうだね!!」とやる気十分な様子でお友達と肩を組み、気合を入れていた男の子たちでした。チームでの団結力がすごく見えた場面でした。一つのことをみんなで頑張る姿がすごく素敵だなと思いました。 えみか



寒い日の朝。「さむ～い」と私がつぶやくと、「先生も一緒に踊ろう」と体操に子どもたちが誘ってくれたのです。一緒に掛け声をあげて全力で踊っているうちに、だんだんとポカポカしてきました。「暑くなってきたね」と言い合いながら、子どもたちのおかげで寒い朝を乗り越えて、楽しく過ごすことができました。 あや



焼きおにぎりづくり

第1弾の焼きおにぎりづくりの振り返りでは、
☆おにぎりが崩れないようにはどうしたらいいのか
☆醤油の味が強かったからお好みソースの量を増やしたい。(前は同じ量ずつ入れている)
第2弾ではそこに注目しながら作っていくことになりました!

崩れない



ご飯の大きさを
小さくしたほうが
いいのかも

ぎゅーって固く
握ったら崩れな
いよね!!



焦げがつくくらいまで
じっくり焼いて
みたらいいよ!



おにぎりの握り方や焼き加減に注目していた子どもたち。前回おにぎりが崩れなかったお友達からのアドバイスを参考に、みんなで考えながら作りました。その日の振り返りでは、「美味しかったね」と満足そうでした。話を聞いていく中で、子どもたちの興味は、「焼きおにぎりづくり」から「調味料を混ぜてどんな味がするのか」に変わってきたように感じました。